



取扱説明書

家庭用美容器
ヴェーダリフトドライヤー
PSM-220

はじめに

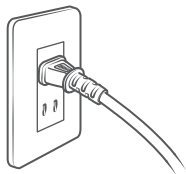
このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用前に「安全上のご注意」(P.3～11)を必ずお読みください。
- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

使いかたの流れ

1

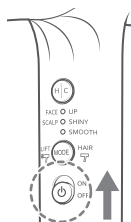
コンセントに
差し込む



2

電源を
オンにする

電源スイッチを
上にスライドさせて
ください。



3

モードを選ぶ

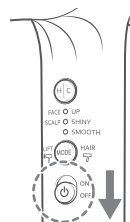
MODEボタンを
長押し(約0.5秒)して
ください。



4

終了する

電源スイッチを
下にスライドさせて
ください。



もくじ

安全上のご注意	p 3
各部のなまえとはたらき	p 12
モードの説明	p 13
使いかた	p 14
ケアのしかた	p 17
使い終わったら	p 20

お知らせ	p 26
●故障かな?と思ったら	p 26
●よくあるご質問	p 27
●製品仕様	p 28
アフターサービス	p 29

■ 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- 異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し修理を依頼してください。
- 故障状態のままで使用されますと、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- 注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。

注意区分について



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号について



してはいけないことを示しています。



しなければならないことを示しています。



注意しなければならないことを示しています。

⚠ 警告 (ご使用、保管に関して)

- 過剰な連続使用をしない。(業務用としての使用など)

事故・故障・けがの原因となります。

- 引火性のもの(アルコール・シンナー・ベンジン・除光液・スプレーなど)の近くで使用しない。

爆発・火災の原因となります。

- 可燃性の整髪料などを同時に使用しない。
- 火災・髪の毛の焦げ・やけどの原因となります。

- 使用中に、電源プラグをコンセントから抜かない。

感電・ショートによる発火・火災の原因となります。

- 吸込口、吹出口にヘアピンなどの異物を入れない。

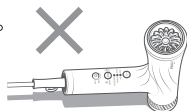
火災・感電の原因となります。

- 吸込口を下にして置いた状態で使用しない。

火災・やけどの原因となります。



禁止



- 子供や身体の不自由な人だけでの使用は避ける。未成年の方は保護者同意のうえ、保護者監視のもと使用する。

事故・けがの原因となります。

- 自分で意思表示ができない人、皮膚感覚の低下した人に使わせない。

事故・けがの原因となります。

- 子供の手の届かない場所に保管し遊ばせない。

事故・けがの原因となります。



使用者の
制限

- 分解や修理・改造はしない。

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



分解禁止

警告 (ご使用、保管に関して)

- 不安定な場所に置かない。また、本体を落としたり、ぶつけたりしない。

故障の原因となります。また、足の上などに落とすとけがの原因となります。



落下禁止

- 取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。

故障・けがの原因となります。



用途以外
禁止

- 電子レンジや高圧容器に入れない。
発熱・発火・破裂の原因となります。



破裂注意

- 地震や雷、停電が発生したら電源をオフにし、電源プラグを抜く。

火災・感電の原因となります。



プラグを
抜く

- 次のような場所で本製品を使用・保管しない。

- ・ 直射日光のあたる場所
- ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所
- ・ 屋外
- ・ 強い電波や磁気の発生する場所
- ・ 油煙、湯気のあたる場所
- ・ 発熱器具（ストーブ等）の近くなど高温になる場所
- ・ 温度変化の激しい場所（エアコン、暖房器具のそば）

火災・感電・事故・故障・転倒の原因となります。

- 使用中に吹出口をのぞき込まない。

風と一緒にホコリなどの異物が吹き出し、やけど・けがの原因となります。



禁止

警告 (ご使用、保管に関して)

- 必ず交流100Vで使用する。(無料修理は国内のみ)

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電・事故の原因となります。

- 次の異常・故障が確認されたときは使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて販売店窓口へ相談する。

- ・ 内部が真っ赤になり、煙や異臭が出る。
- ・ 使用中に風が出たり出なかったりする。
- ・ 電源コードがねじれて戻らなくなった。
- ・ 本体内部で異物が動く音がする。異常発熱など。

そのまま使用すると火災・故障の原因となります。

- 本体に水・異物等が入った場合は、直ちに使用を中止し、点検を依頼する。

火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 本体を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにして電源プラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。

火災・感電の原因となります。

- 電源プラグとコンセントを定期点検する。

火災・感電の原因となります。

- 吹出口をふさがない。

火災・故障の原因となります。



必ず守る

- 火のそばや炎天下、高温多湿、ホコリっぽい場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。また、火中投下したり、熱器具に近づけない。

発熱・発火・破裂の動作不良の原因となります。



発火注意

注意 (ご使用、保管に関して)

- 本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類・磨き粉で拭かない。

本体の表面が損傷する原因となります。

- 本体にトリートメント剤・整髪料などがついたまま放置しない。

故障・変形・割れの原因となります。

- 吹出口や吸込口にホコリなどが付着したまま使用しない。

火災・本体故障の原因となります。

- スイッチは必要以上に早く動かさない。また、不完全な位置で使用しない。

故障の原因となります。

- 使用中・使用直後の吹出口は、高温になるため触らない。

やけどの原因となります。

- 1か所に連続してあてない。

低温やけどの原因となります。少しずつ動かしながらご使用ください。



禁 止

- 長期間使用しなかった場合、再使用する前には、正常に作動するか点検をする。

事故・故障の原因となります。

- 人の毛髪乾燥・整髪のに使用する。(かつらやつけ毛、ペット、衣類、靴などに使用しない。)

火災・やけど・故障の原因となります。

- 使用時には身体から金属類(時計・ネックレス・指輪・イヤリングなど)を外す。

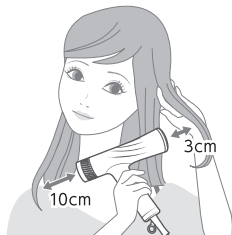
事故やけがの原因となります。



必ず守る

⚠ 注意 (ご使用、保管に関して)

- 使用中、吸込口から毛髪を10cm以上離し、吸い込まれないようにする。
髪が本体内部に巻き込まれたり、やけどや故障の原因となります。
- 吹出口と毛髪は3cm以上離す。
髪の毛が焦げつく原因となります。



必ず守る

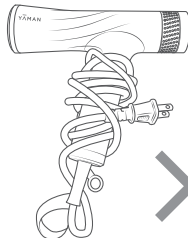
- 海拔2000m以下で使用する。

プラグを
抜く

- お手入れするときは、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、取扱説明書の指示に従う。また、冷めてから行う。
事故・故障・やけどの原因となります。

⚠ 警告 (電源に関して)

- 電源コードを破損する、加工する、束ねるなど無理に力を加えない。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 収納時に電源コードを本体に巻き付けない。
電源コードに負荷がかかって断線し、感電やショートの原因となります。

無理な扱い
禁止

- 電源コードが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。

傷んだ
コードプラグ
使用禁止

警告（電源に関して）

- タコ足配線をしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- 本体や電源コードを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。
水のかかるところや湿気の多いところで使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- 電源コードを引っ張って本体を移動したり、持ち上げたりしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

火災の原因となります。

- 使用後は、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。

火災・事故の原因となります。

- プラグを抜くときは、必ず先端を持って引き抜く（金属部に触れないようにする）。
また、濡れた手で抜き差しはしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



プラグを
抜く

リフトヘッドを使用する場合

⚠ 危険（ご使用、保管に関して）

- 次に該当する人は使用しない。医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。
 - ◆ 医用電気機器を使用している人
 - ・ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器 ・人工心肺など生命維持用医用電気機器
 - ・心電計などの装着型医用電気機器



禁止

⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- 次のような人は使用しない。
 - ・心臓疾患、障害及びその疑いのある人 ・自分で意思表示できない人
 - ・温度や刺激の感覚が自覚できない人 ・自己免疫疾患のある人
- 次の人はご使用前に医師にご相談ください。
 - ・急性疾患の人 ・感染症疾患の人 ・悪性腫瘍のある人 ・有熱性疾患の人 ・高血圧の人や血液疾患のある人
 - ・発熱している人 ・糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人
 - ・神経障害のある人 ・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人 ・通院して薬を服用中の人
 - ・アレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人
- 次のような場合や部位には使用しない。
 - ・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合 ・酒気帯びの場合 ・口内や陰部、粘膜など ・眼球 ・まぶた(眼窩)
 - ・のど ・膨らんだホクロ ・ウイルス性のイボ・骨折をしている部位
 - ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等の有る部位



禁止

※施術後2週間のご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。

（施術例：ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等）

事故・トラブルの原因となります。

警告（ご使用、保管に関して）

- 皮膚が薄い部位、骨のすぐ上には長時間使用しない。故障・けがの原因となります。
- オーバーケアをしない。使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。
身体に危害を与えるおそれがあります。
- 使用前にリフトヘッドの割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は使用しない。
けが・肌トラブルの原因となります。



禁止

注意（ご使用、保管に関して）

- 強く押し当てず、一ヶ所に集中して使用しない。
・必要以上に強く押し付けたり一ヶ所に集中して使用するとお肌を痛める原因となります。



禁止

- 顔に使用するときはFACEモードにして使用する。肌トラブルの原因となります。
- お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。肌トラブルの原因となります。
・お肌に合わないときはご使用をおやめください。翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- 顔に使用する時は、必ずメイクを落として使用する。
メイクの上から使用すると、ファンデーションによりお肌が黒く汚れることがあります。



必ず守る

■ 各部のなまえとはたらき

本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

付属品

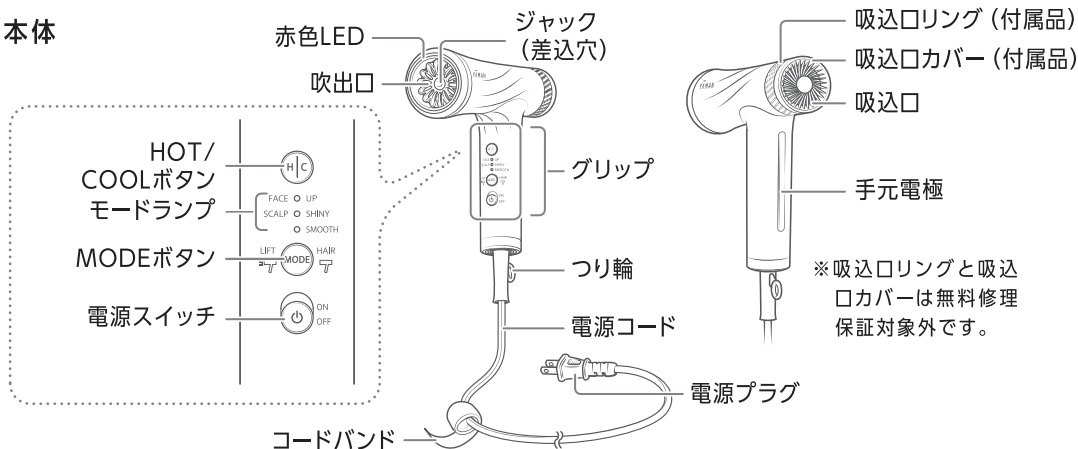
- 吸込口カバー
- 吸込口リング
- リフトヘッド※

- 取扱説明書（保証書付）

※本製品以外では使用しないでください。



本体



※吸込口リングと吸込口カバーは無料修理保証対象外です。

はたらき

環境センサー

風温を読み取り、自動でコントロールすることで過度な熱を抑えます。

■ モードの説明

本製品では、以下のモードを使用できます。ヘッドやボタンでモードを切り替えます。

リフトヘッド	表示・動作	モード・機能	
あり	MODEボタンを長押し(約0.5秒)するたびにモードが切り替わり、選択中のモードランプが赤点灯します。 FACE ↔ SCALP (電源オン時)	FACE	約39℃の微風とイオン導入・リフトパルス*が肌にアプローチ。音波振動で顔の筋肉のケアも同時に行います。
		SCALP	約50℃の温風で地肌を乾かしながら、イオン導入と音波振動、リフトパルス*で頭筋と首もとをケアします。
なし	温冷自動機能オフ (モードランプ：青点灯) UP MODEボタン 長押し(約0.5秒) ↕ SHINY MODEボタン 長押し(約0.5秒) ↕ SMOOTH (電源オン時) ↔ 温冷自動機能オン (モードランプ：紫点灯) UP MODEボタン 長押し(約0.5秒) ↕ SHINY H/Cボタン 2秒長押し ※吹出口の赤色LEDが点滅して モード切替をお知らせ 温風：吹出口の赤色LEDが点灯 冷風：吹出口の赤色LEDが消灯 【温冷自動機能オフの場合】 UP/SHINY/SMOOTHモード時は、HOT/COOLボタンを長押し(約0.5秒)で温風と冷風を切り替えられます。	UP	約60℃の大風量が髪を根元から立ち上げながら乾かします。
		SHINY	約90℃の温風が毛流れを整え、艶やかな髪に仕上げます。
		SMOOTH	約75℃のやわらかい風で髪をやさしく乾かし、前髪や毛先をスタイリングします。
		温冷自動機能	温風と冷風が自動で交互に切り替わり、過度な熱が髪に与えられることを防ぎます。

※リフトパルス…当社独自のパルス波形を持つマイクロカレント

■ 使いかた

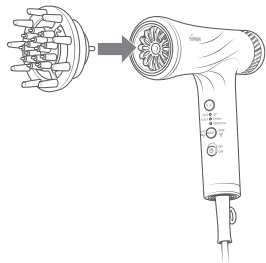
1 準備する

- 洗髪後は、乾いたタオルで髪の水分を軽く拭き取ります。
- 手ぐしやブラシなどで髪の絡まりを取ります。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源コードをほどいた状態で、電源プラグを壁面コンセントに差し込みます。
- 電源スイッチが「OFF」の位置になっていることを確認してから差し込んでください。

3 FACE、SCALPモードで使用する場合は、リフトヘッドを取り付ける

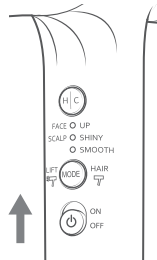


吹出口中央のジャックにリフトヘッドのプラグを合わせ、吹出口正面からまっすぐゆっくりと奥まで押し込んでください。

注意

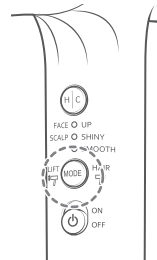
- 使用中・使用直後の吹出口は、高温になるため触らない。
- リフトヘッド装着後、必ず「FACEモード」もしくは「SCALPモード」のモードランプが赤点灯になっていることを確認してから使用する。

4 電源をオンにする



電源スイッチを上 (ON) にスライドさせます。

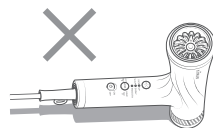
5 モードを選ぶ



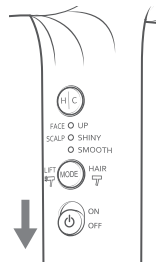
- MODEボタンを長押し (約0.5秒) するたびに、モードが切り替わります。
リフトヘッドあり: FACE, SCALP
リフトヘッドなし: UP, SHINY, SMOOTH
各モードについては、「モードの説明」(P.13) を参照してください。
- 温冷自動機能のオンオフはHOT/COOLボタンを長押し (約2秒) するたびに、切り替わります。
※温冷自動機能はUP, SHINYのみ使用できます。
- ケア方法については、「ケアのしかた」(P.17) を参照してください。

注意

- 使用中、吸込口から毛髪を10 cm以上離し、吸い込まないようにしてください。
髪が本体内部に巻き込まれると故障の原因となります。
- 吸込口をふさがないように使用してください。また、吸込口を下にして置いた状態で使用しないでください。故障の原因となります。



6 終了する

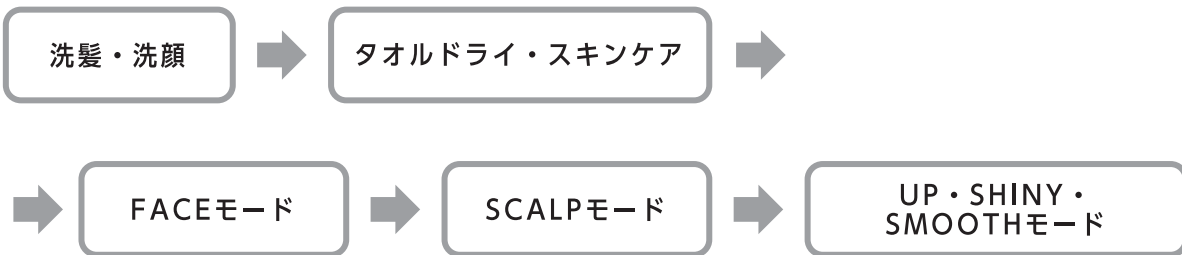


電源スイッチを下 (OFF) にスライドさせます。

使
う

■ ケアのしかた

| おすすめのケアの流れ



- 使用時は手元電極に触れるようにしてください。

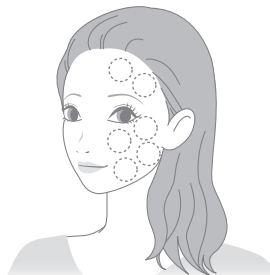
注意

- FACEモードは、化粧水等をつけなくても使用できます。
化粧水等をつけた場合は電気の力で化粧水等を浸透させることが期待できます。(※角質層まで)
- SCALPモードは、濡れた髪、乾いた髪のどちらでも使用出来ます。

FACEモード

<使用時間の目安：約2.5分>

お肌を少し持ち上げるようにして押しあてる



○：あてる位置

ほほ：4か所

おでこ：2か所

※下から上へあてる位置を移動してください。

- 長めの振動+小刻みな振動が1サイクル（13秒）です。
振動パターン：

—————

振動のパターンに合わせて、小刻みな振動が終わったらあてる位置を移動してください。

SCALPモード

<使用時間の目安：約2.5分>

頭皮に直接あて、頭頂部に向かって引き上げるように動かす



- 長めの振動+小刻みな振動が1サイクル（13秒）です。
振動パターン：

—————

- 最後に後頭部から首元に流すように動かしてください。
- 育毛剤や整髪料を併用する際は、本体に付着しないようご注意ください。
- スプレー剤を併用する際は、製品使用前後に間を空けて使用してください。本体がスプレー剤を吸引し、性能が低下する原因となります。

注意

- 使用中、吸込口から毛髪を10cm以上離し、吸い込まないようにしてください。髪が本体内部に巻き込まれると故障の原因となります。
- 1か所に連続してあてない。
- FACEモード、SCALPモードは1日1回、各モード2.5分（合計5分まで）の使用とする。いずれか1つのモードで重点的にケアする場合は、5分を超えないように使用する。

使う

UP、SHINY、SMOOTHモード

※温冷自動機能はUP、SHINYモードのみ使用できます。

髪全体に風をあてる



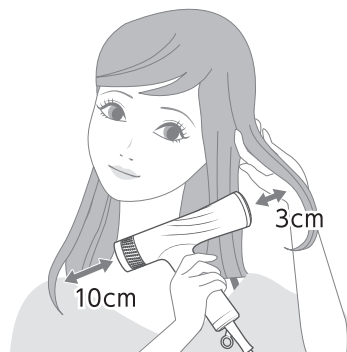
- 温冷自動機能オフ時は、HOT/COOLボタンを長押し(約0.5秒)で温風と冷風を切り替えられます。
- 温冷自動機能のオンオフは、HOT/COOLボタンを長押し(約2秒)するといつでも切替できます。切替時は、吹出口の赤色LEDが点滅します。

温冷自動機能はUP、SHINYモードのみ使用できます。

UPはUP、SHINYはSHINY同士で切り替わります。

SMOOTHモードを使用している時に温冷自動機能に切り替え
ると、温冷自動機能のSHINYモードになります。

- 温風の時は吹出口の赤色LEDが点灯し、冷風の時は吹出口の赤色LEDが消灯します。



- 吸込口から毛髪を10cm以上離し、吸い込まれないようにしてください。
- 吹出口と毛髪は3cm以上離してください。
髪の手が焦げつく原因となります。

■ 使い終わったら

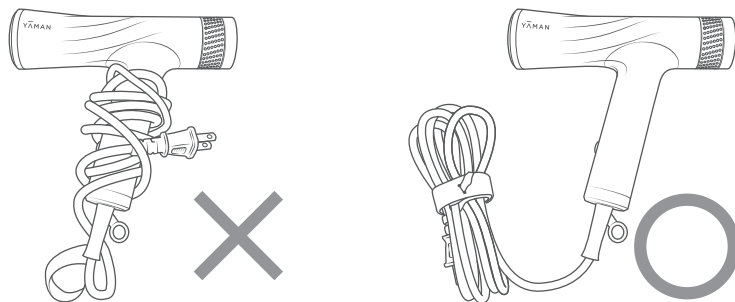
使用したあとは

1 電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く

電源スイッチを下にスライドさせて電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 熱が完全に冷めてから、湿気の少ない場所で保管する

- 電源コードは、本体に巻きつけた状態で収納しないでください。



お手入れのしかた

本製品を清潔に保つために、定期的にお手入れをしてください。

本体

1 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る

- 汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。中性洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた布でよく拭き取ってください。
- 育毛剤や整髪料等が付着した時は、必ずきれいに拭き取ってください。本体に付着したまま放置すると変色や塗装はがれなどの原因になります。

リフトヘッド

1 リフトヘッドに付着した髪の毛やホコリなどを取り除く

こまめに取り除いてください。

- リフトヘッドは水洗いできません。汚れは、水で湿らせて固くしぼった布で拭き取ってください。

注意

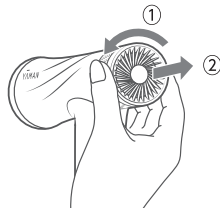
- 本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類・磨き粉で拭かない。
- お手入れするときは、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、取扱説明書の指示に従う。また、冷めてから行う。



吸込口

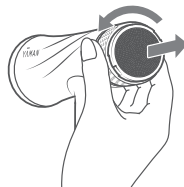
本製品を安全に使用するために、月に1回以上を目安にお手入れをしてください。

1 吸込口カバーを取り外す



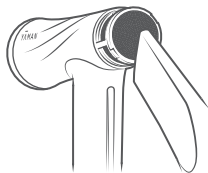
吸込口カバーは、反時計回りに回し、止まった位置から引き抜きます。

2 吸込口リングを取り外す



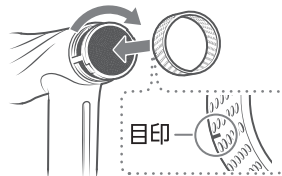
吸込口リングを持って反時計回りに回転させながら引き抜きます。

3 ホコリ等を取り除く



吸込口に掃除機をあて、ホコリ等を吸い取ります。

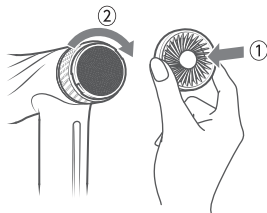
4 吸込口リングを取り付ける



吸込口リングを時計回りに回転させながら、吸込口の奥までしっかり差し込みます。

- 吸込口リングの目印を本体側に向けて取り付けてください。

5 吸込口カバーを取り付ける



本体と吸込口カバーのツメ2か所が合うように差し込み、時計回りに「カチッ」と音がするまで回します。

- 取り付け後に吸込口カバーを引っ張って、しっかり取り付けられていることを確認してください。吸込口カバーが外れてしまう場合は、吸込口リングが奥まで差し込まれていない可能性があります。その場合は、吸込口リングを奥まで差し込んでから、吸込口カバーを取り付けてください。

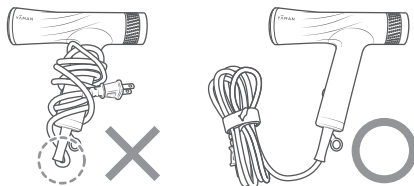
注意

- 吸込口カバー、リングは付属品のため無料修理保証の対象外となります。
追加のご購入はお買上げ販売店またはヤーマンコールセンター（P.29）へお問い合わせください。

保管のしかた

- お子様の手の届かない場所、風通しの良い清潔な場所に保管してください。
- 長期間使用しないときは、お手入れをしてから保管してください（「お手入れのしかた」(P.21) 参照）。
- 使用しないときは、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ストーブやヒーターのそば、浴室など高温多湿の場所、直射日光のあたる場所での保管は避けてください。
- 電源コードは、本体に巻きつけた状態で収納しないでください。

特に、根元の部分を急角度で折り曲げないようにご注意ください。何度も繰り返された場合、負荷がかかり断線する恐れがあります。



保守・点検について

- 長期間使用していなかったときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してからご使用ください。
- 本製品が濡れたときは、乾いた布で水分を拭き取って十分に乾燥させてから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.26) を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター (P.29) までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

定期点検のお願い

ドライヤーには寿命があります。定期的に点検をお願いします。

下記のような異常があるときは直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター（P.29）までご相談ください。

- 使用中、本体を動かすと風が出ないことがある。
- 風が出ない。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 本体が異常に熱い。
- 使用時に異常な音が出る。
- ネジが緩み本体が開いていたり部分的に変形している。
- 温風使用時に赤色LEDが光らない。

■ お知らせ

故障かな？と思ったら 本製品をご使用中に異常を感じたら、以下の症状がないかご確認ください。

こんな症状

考えられる原因と対処法

- 電源が入らない
- 電源が切れる

- 電源プラグはタコ足配線せず、壁面コンセントにしっかりと差し込んでください。
- 電源コードが傷んでいるときは、修理・点検をご依頼ください。

- 温風になったり冷風になったりする
- 温風が異常に熱い

- 吸込口にホコリが付着しているときは、吸込口カバーと吸込口リングを取り外してホコリを取り除いてください（P.22）。
- 使用中に、吸込口が髪の毛や手でふさがれている可能性があります。吸込口をふさがないように使用してください。

- 電源プラグが異常に熱い

- 15A未満のコンセントを使用しているときは、15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- 電源プラグはタコ足配線せず、壁面コンセントにしっかりと差し込んでください。

- 電源をONにしてもすぐに風が出ない

- 内部の温度確認、点検のためのセーフティ機能によるものです。故障ではありません。

- 部品や風のにおいが気になる

- 異常ではありません。数回使用するうちになくなりますのでご安心ください。

よくあるご質問

Q FACEモード、SCALPモードは他の美顔器と同じ日に使用は可能ですか？

A FACEモードは同じ日のご使用はお控えください。過度なご使用はお肌を傷める可能性があります。あくまでも目安ですので、お肌の状態をみながらご使用ください。SCALPモードは同じ日に使用いただけます。

Q FACEモード、SCALPモードは1日に何分使用すれば良いですか？

A 1日1回、各モード2.5分（合計5分まで）の使用をおすすめします。

Q 手で持つ部分（グリップ）が熱くなります。

A 使用中にグリップ部が徐々に温かくなりますが、手で触れられる程度の温かさであれば問題ありません。

Q FACEモードは化粧水等をつけてから使用したほうが良いですか？

A 化粧水等をつけなくても使用できます。化粧水等をつけた場合は電気の力で化粧水等を浸透させることが期待できます。（※角質層まで）

Q SCALPモードは濡れた髪に使用して良いですか？

A 濡れた髪、乾いた髪のどちらでも使用出来ます。

製品仕様

定 格 電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1200W
外 形 寸 法	W58×D201×H183mm コード長2.6m
製 品 質 量	約414g (電源コード含まず)
材 質	本体:ポリカーボネート、ABS樹脂、PPS リフトヘッド:ポリカーボネート、シリコンゴム、ステンレス
製 造 国	中国
付 属 品	吸込口カバー 1個 吸込口リング 1個 リフトヘッド 1個 取扱説明書（保証書付）

■ アフターサービス

廃棄について

- 本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

日本国内からのお問い合わせ先

- 本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター

固定電話など

 **0120-776-282** (通話料無料)

携帯電話・PHS

 **0570-550-637** (通話料有料)

受付 9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ年月日・販売店名が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

※月曜日はお電話が混みっております。お急ぎでない場合、火～金曜日の午後2時以降はお電話が比較的つながりやすくなっております。

日本国外からのお問い合わせ先

- 販売店またはヤーマングローバルサイト (<https://www.ya-man.com/en/>) までお問い合わせください。

保証について

- 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から 1 年間保証いたします（消耗品、付属品は除く）。また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター（P.29）にご相談ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
5. 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - (イ) お客様のご使用による劣化・消耗と認められる場合
 - (ロ) 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合
 - (ハ) 以下①～⑩が原因による故障および損傷の場合
 - ①使用上の誤り ②お買い上げ後の輸送、転倒・落下 ③弊社以外の第三者による修理・改造 ④高温・多湿等の温度・湿度の使用環境 ⑤接続する他の機器の異常 ⑥（家庭用製品の業務用使用等）想定を大幅に超える長時間又は異常電圧下での使用 ⑦（説明書等で指定がある場合）指定方法以外での給電 ⑧非純正部品の使用 ⑨車両・船舶への搭載 ⑩海外での使用
 - (ニ) 火災・地震・水害・その他の天変地変、公害、戦争・紛争による故障および損傷の場合
 - (ホ) 落下・水没・盗難・紛失等、お客様に過失がある損害の場合
 - (ヘ) 改造・分解の形跡がある場合
 - (ト) 説明書、注意書等で弊社からの案内した使用方法に反する方法又は弊社の想定しない方法でのご使用が確認された場合
 - (チ) 保証書又は明細書のご掲示が無い場合又は、お買い上げ年月日・販売店名欄の記入又は押印が無い、あるいは字句を書き換えられている場合
 - (リ) 弊社販売記録などに基づき、譲渡、転売、中古品（オークション購入や個人売買、その他正規販売店以外からの購入等を含みます）と判断した場合
 - (ヌ) 製造・販売から相当の期間を経ており、修理・交換用品の手配が難しい場合
 - (ル) その他上記に準じる理由により、無償修理が適切でないと弊社が判断した場合
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

※その他の修理の条件を含む詳細については、弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。

No. _____

保証書

持込修理

品 名	家庭用美容器	型 番	PSM-220
形 名	ヴェーダリフトドライヤー		
無料修理保証	対 象 部 分	期 間	
	本 体 ・ リ フ ト ヘ ッ ド	お買い上げ日から 1 年 間	
※販売者名	店名・住所・電話		
	 ご購入日の明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。		

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

- 所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ年月日・販売店名がわかるレシート・明細書がございましたと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045 東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など

0120-776-282

携帯電話・PHS

0570-550-637

受付 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

本書は本書記載内容により無料修理を行なうことを約束するものです。
左記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書
をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

・補修用性能部品の保有期間

当社は本製品の補修用性能部品を製造終了後、最低3年間保有しています。

※性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。
※上記期間は目安となりますため、箇所により生産完了から3年以内でも部品在庫が無くなる可能性がございます。

※製造・販売から相当の期間を経ており修理・交換用品の手配が難しくなった製品に関しては、お客様の買い上げ日にかかわらず、保証を打ち切らせていただく場合がございます。その他の修理の条件も含め詳細は弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。

・個人情報の取扱いについて

個人情報の取扱いについては弊社ホームページ
(<https://www.ya-man.com/privacy-policy.html>)
をご参照ください。

・利用目的

お客様の個人情報はご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。

また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。

これらの記録は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。


<https://www.ya-man.com/biz/professional/>